



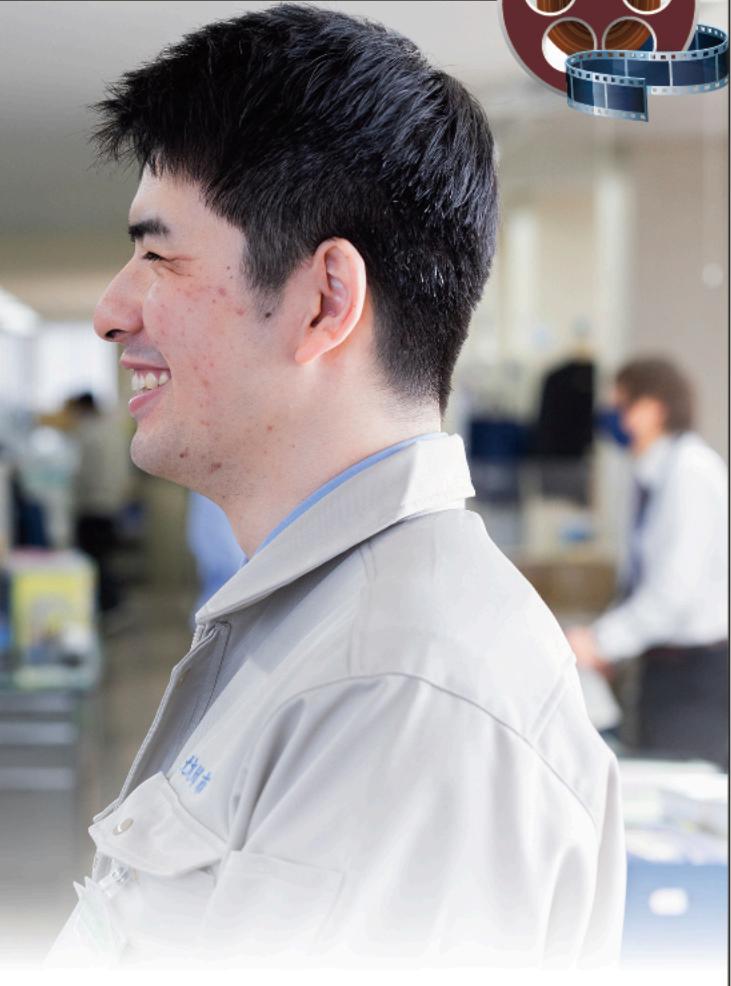
一般技術員 建築

建築都市局 建築審査課

浦山 卓也
うらやま たくや
平成30年度入職

入職後の経歴

平成30年度	入職	建築都市局 住宅計画課
令和3年度	異動	建築都市局 建築審査課



Q 北九州市役所を志望したきっかけについて教えてください。

A 大学への入学を機に北九州市に住み始め、卒業後もこの街に住み続けたいと思うようになったのが志望したきっかけです。特に大学時代に趣味で行っていたボディビルを通して、北九州市の人々の温かさを感じ、この街に貢献したいと思うようになりました。



Q 現在ご担当されている業務の内容について教えてください。

A 地震や台風などで倒れない、安全な建物や看板を建てるための構造設計についての審査を主に担当しています。提出された図面や構造計算書が建築基準法に適合しているか学会指針等を参考にして確認し、不十分だった場合は、追加の検討等を求め、安全な建築物が設計されるよう審査しています。審査業務以外では、建物等が完成した際の現場検査や、設計事務所や他部署からの建築基準法関係の相談対応等の業務を行っています。



Q 現在ご担当されている業務を遂行するために、どんなことを意識したりして仕事をしていますか。

A 建築基準法というルールに基づいて行う業務がほとんどなので、一級建築士の資格試験の学習に取り組むなど、知識習得に特に力を入れています。また、業務中は常に周囲を意識し、なるべく多くのことを吸収できるように心掛けています。



Q 現在の担当業務を行う中で起こった、特に印象に残っている出来事について教えてください。

A 現在の業務の担当になったばかりの時期に、自分の担当エリアで例年に比べかなり多くの審査申請がありました。対応に追われましたが、周りの職員と協力し、無事乗り切ったことが、印象に残っています。自分がピンチの時に助けてくれる仲間がいる環境は、大変ありがたいと実感しました。

Q 現在の担当業務を含めて、これまでの職場の雰囲気や上司、同僚との関わりなどの観点から、働きやすさについてのお考えを聞かせてください。

Q 現在の担当業務に取り組む中で、どのような点に仕事のやりがいや面白さを感じますか。

A 当たり前のことかもしれませんのが、業務をすればするほど自分の知識が蓄えられることにやりがいを感じます。ただ単に勉強して得られる知識だけでなく、業務に取り組む中で、実際の設計者とのやり取りを通してより深く理解できたときなどには、より面白く感じます。また、審査や現場検査を通じて、地震に強い安全な建物を生み出すことに貢献できることも大きなやりがいです。

Q 北九州市職員として働いていてよかった、と感じる点があれば具体的に教えてください。

A 様々な分野で北九州市に貢献することができる点です。また、他の部署との連携や異動などを通して様々な部署で仲間ができ、その仲間たちと協力し、北九州市をよりよい街にするため働くことができる点も働いていてよかったと感じます。